

大府市 文化芸術振興指針 2024

大府市文化芸術振興指針
2024

2020(令和2)年度～
2024(令和6)年度

つながる ひろがる 胸を打つ



これまでの文化芸術振興指針と計画期間

大府市文化振興指針(計画期間2006～2010年度)	2006年3月策定
大府市文化振興指針改訂版(計画期間2011～2015年度)	2011年3月策定
大府市文化振興指針2020(計画期間2016～2020年度)	2016年3月策定

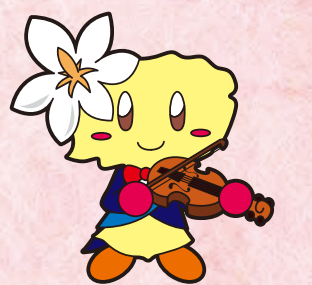
大府市文化芸術振興指針2024

2020(令和2年)3月発行

大府市健康文化部文化振興課 〒474-8701 愛知県大府市中央町五丁目70
電話 0562-45-6266 FAX 0562-47-2888
電子メール bunka@city.obu.lg.jp

令和2年3月

大府市



大府市公式
マスコットキャラクター
おぶちゃん



大府市

文化芸術のまち大府市を目指して

文化芸術を創造し、享受することは人々の生まれながらの権利です。文化芸術は鑑賞し、参加し、交流し、表現する市民の力によって、より実りあるものとして、次の世代に伝えることができます。

「いつまでも 住み続けたい サステナブル健康都市おおぶ」を将来都市像として定める第6次総合計画の策定に合わせて、2020（令和2）年度から2024（令和6）年度までを計画期間とする「文化芸術振興指針2024」をこのたび策定しました。この指針は「健康都市おおぶ」の実現に向け、文化芸術に関する諸施策及び具体の事業を示すものです。

この指針では、基本理念として「市民が主役」「こころの豊かさを育む」「まち中へ広がっていく」「文化の好循環をつくる」を、合言葉として「つながる ひろがる 胸を打つ 笑顔はじける おおぶの文化」を、今までの指針から受け継いでいます。文化芸術そのものの価値を尊重し、年齢やさまざまな立場を超えて共に社会参加できる社会包摂機能を認め、昨今の社会環境の変化に沿った視点も取り入れました。観光、まちづくり、国際交流、福祉といった分野と有機的な連携を図り、大府の良さの継承と活用という思いからも広く大府市の文化芸術を国内外に発信することを目指しています。

この指針に掲げたさまざまな取組を推進し、市民の皆さまが日頃から文化芸術に親しみ、心豊かな生活をおくることができるまちを目指すよう一層取り組んでまいりたいと考えています。

最後になりましたが、「大府市文化芸術振興指針2024」の策定にあたり、ご審議くださった大府市文化懇話会委員の皆さまをはじめとして多くの方がたに貴重なご意見をいただきました。心から感謝いたします。

令和2年3月



大府市長 岡村 秀人

みんな大好き大府の文化

人も文化も十人十色。地域文化は個性溢れる独自の文化。日本列島北海道から沖縄まで、山あり、川あり、海あり、野ありで、めまぐるしく変化に富んだ地形。

加うるに、寒冷、温暖、亜熱帯気候。その、それぞれの土地柄に、個性豊かな独自の文化が生まれ育って、受け継がれてきました。

文化はその土地に根付いた、根生のもので、その土地に住む全ての人が、老若男女いずれを問わず、共有するもの。だから、その土地、その地域に、様々な文化があります。祭礼行事、食文化、地場産業に職人技、生活文化、芸能文化などなど。私たち自身の身の回りの、身近な文化は無数にあります。例えば、お正月の行事やおせち。かつてはおせち料理は、家族総出で、その家独自のメニュー、作り方で作ったものです。現在のように百貨店やスーパーの出来合いのものを買ってくるのではなく、お雑煮も地域地域で千差万別。まずはそれに気づいて、その文化の起源や発展・継承を理解・把握し、活用しては如何でしょうか。

次に大事なことは、その土地の文化が大好きということ。僕は名古屋生まれ名古屋育ち、名古屋が大好き。何でも名古屋が一番でないと気が済まない。名古屋以外の土地で生活したことがないので、他の土地の良さは名古屋以上にはわからない。その土地の良さは、その土地に住んでいる人が一番良く知っています。生まれ育った人も、引っ越してきた人も、住んでいる土地には、自然と愛着がわく、好きになってくるもの。

大府にある様々な文化を、見つけ、身につけ、継承・活用するなかで、みんなが大好きになることを念じつつ。

令和2年3月



大府市文化振興アドバイザー
安田 文吉

大府市文化芸術振興指針2024 目次

第1章	指針策定の趣旨	1
1	国、県の動向	1
2	大府市の動向	1
3	指針で主眼に置いている文化芸術の範囲	2
第2章	市の文化環境	3
1	まちの概況	3
2	人口と世帯	4
3	大府市の文化資源	7
4	文化芸術振興事業の現状	9
第3章	基本理念	11
第4章	基本施策	13
1	身近で文化芸術にふれる機会づくり	13
2	市民の文化芸術活動の支援	15
3	子どもを取り巻く豊かな環境づくり	17
4	大府の良さの継承と活用	18
第5章	推進体制	23
1	文化芸術振興の体制づくり	23
2	行政	23
3	市民	24
4	芸術家・専門家	25
5	団体	25
第6章	資料	27
1	大府市文化芸術振興指針2024の策定経緯	27
2	文化懇話会委員名簿	27
3	補助金の件数実績及び文化振興基金残高の推移	28
4	用語集	29
5	1996（平成8）年度から2018（平成30）年度までの記録	32

第1章 指針策定の趣旨

第1章 指針策定の趣旨

1 国、県の動向

2001（平成13）年12月に施行された文化芸術振興基本法では、「文化芸術を創造し、享受することが人々の生まれながらの権利であること」が明記され、居住する地域にかかわらず等しく、「文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造することができる」環境の整備が定められました。2012（平成24）年に劇場、音楽堂等の活性化に関する法律の制定により劇場、音楽堂等について「地域の文化拠点」「心豊かな生活を実現するための場」としての役割が明記されました。2017（平成29）年6月の改正時に題名が「文化芸術基本法」と改められ、文化芸術と観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業といった施策との有機的な提携が盛り込まれ、地方の文化芸術推進基本計画の策定が努力義務とされ、その翌年、「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」が制定されました。一方、愛知県は愛知県文化芸術振興条例を2018（平成30）年3月制定し、文化芸術の振興、交流の推進、人材育成、鑑賞参加及び創造する機会の充実、環境の整備などを基本的な施策としています。

2 大府市の動向

本市では、1991（平成3）年の勤労文化会館のオープンを機に芸術祭等の文化事業を開催するとともに、文化振興基金を設立し、それを活用し、事業を展開してきました。1995（平成7）年には、基金のより効果的な活用を図るため、文化振興基金運営協議会により文化振興プランを策定し、市民の主体性を重視した目標を掲げ、市民の文化活動の支援に力を入れてきました。

そして、行政評価を踏まえ、健全な財政運営を基盤とした成果重視の文化事業の運営が求められることとなり、本市では2005（平成17）年4月に、新たな時代の文化行政の指針として、市民や有識者の方との対話を重ね、「大府市文化振興指針」を策定し、2010（平成22）年には内容を発展させた改定版を策定しました。

2014（平成26）年には、PFI事業により図書館機能、文化学習機能、市民交流機能を有する学習・交流・創造・文化のシンボル施設であるおおぶ文化交流の杜 allobu（アローブ）を開館しました。特別目的会社（SPC）への15年間の指定管理委託による運営がなされており、民間の知識や情報を活用した運営を進めています。

少子高齢化の進行、国際化の進展、外国人労働者の増加、情報通信技術の発展、多様な

性のあり方の受容など、経済・社会情勢を含め文化を取り巻く環境は大きく変わってきており、2020(令和2)年には東京オリンピック・パラリンピック競技大会も開催されます。大府市では芸術祭、音楽祭といった本格的な舞台芸術の鑑賞事業、合唱祭、美術展などの市民の発表の場を提供する事業、子ども向けの落語教室や歌舞伎教室などの次世代に文化芸術を伝える事業、学校や施設のロビーなどでのコンサートといった身近に文化芸術を鑑賞する事業、アートオブリスト、映画祭など世界に大府を発信し交流する事業などに取り組んできました。

2020(令和2)年度に市制50周年を迎える本市は、これまでの基本理念を継承しつつ、上位計画である第6次大府市総合計画の期間を鑑み「文化振興指針2020」の改定を1年繰り上げて実施することとしました。2020年度から2024年度までの5年間を計画期間とし表題を「文化芸術振興指針2024」としました。

●文化芸術関連のこれまでの指針

	表題 計画期間	担当課	策定年月 上位計画
1	大府市文化振興プラン 1995(平成7)～2010(平成22)年度	教育委員会 生涯学習課	平成7年2月 第3次大府市総合計画
2	大府市文化振興指針 2006(平成18)～2010(平成22)年度	市民協働部 文化国際課	平成18年3月 第4次大府市総合計画
3	大府市文化振興指針(改訂版) 2011(平成23)～2015(平成27)年度	市民協働部 文化国際課	平成23年3月 第5次大府市総合計画
4	大府市文化振興指針2020 2016(平成28)～2020(令和2)年度	健康文化部 文化スポーツ課	平成28年3月 第5次大府市総合計画
5	大府市文化芸術振興指針2024 2020(令和2)～2024(令和6)年度	健康文化部 文化振興課	令和2年3月 第6次大府市総合計画

3 指針で主眼に置いている文化芸術の範囲

従来指針で使用してきた文化という言葉は、芸術、生活様式、伝統、人の精神的活動等さまざまな意味で利用されており、最も広い意味では人が作り出してきたものごとすべてを対象とすることもあります。法律、県条例ともに「文化芸術」を用いていることから、文脈や用語の熟度を踏まえた上で、今回の指針から基本的に「文化芸術」という言葉を用います。

文化芸術は、市民が創り、楽しみ、伝えていくもので、その範囲を行政が一律に決めてしまうものではありません。ここでは、文化芸術基本法に基づき、文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊その他の芸術と、映画、漫画、アニメーション及びコンピュータその他の電子機器等を利用したメディア芸術と、雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、日本舞踊、組踊その他の伝統芸能と、講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能と、茶道、華道、書道、食文化その他の生活文化と、囲碁、将棋その他の国民娯楽を主に「文化芸術」または「文化」と表現します。

第2章 市の文化環境

第2章 市の文化環境

1 まちの概況

本市は、1906（明治39）年に7つの村が合併し、現在の市域となりました。面積は33.66平方キロメートルで、1915（大正4）年に町制を施行しました。1970（昭和45）年9月1日、県内24番目の市として誕生しました。海拔0～74mの丘陵地です。知多半島の根幹部に位置し、名古屋市と北西部で隣接し、市域中央部を南北にJR東海道本線が走り、武豊線との分岐点である大府駅と共和駅を擁しています。道路のアクセスもよく、伊勢湾岸自動車道、国道23号（名四国道）が本市の北側を通過するほか、中部国際空港には大府東海インターチェンジのある知多半島道路を経由し30分程度で行き来が可能となっています。

大府市は、「健康都市」をまちづくりの基本的な理念として掲げています。そして、第6次大府市総合計画では都市目標を「いつまでも 住み続けたい サステイナブル健康都市おおぶ」としています。ここで言う「サステイナブル」とは持続可能を意味し、持続可能で鋭気にあふれるまちづくりを進めることをあらわします。

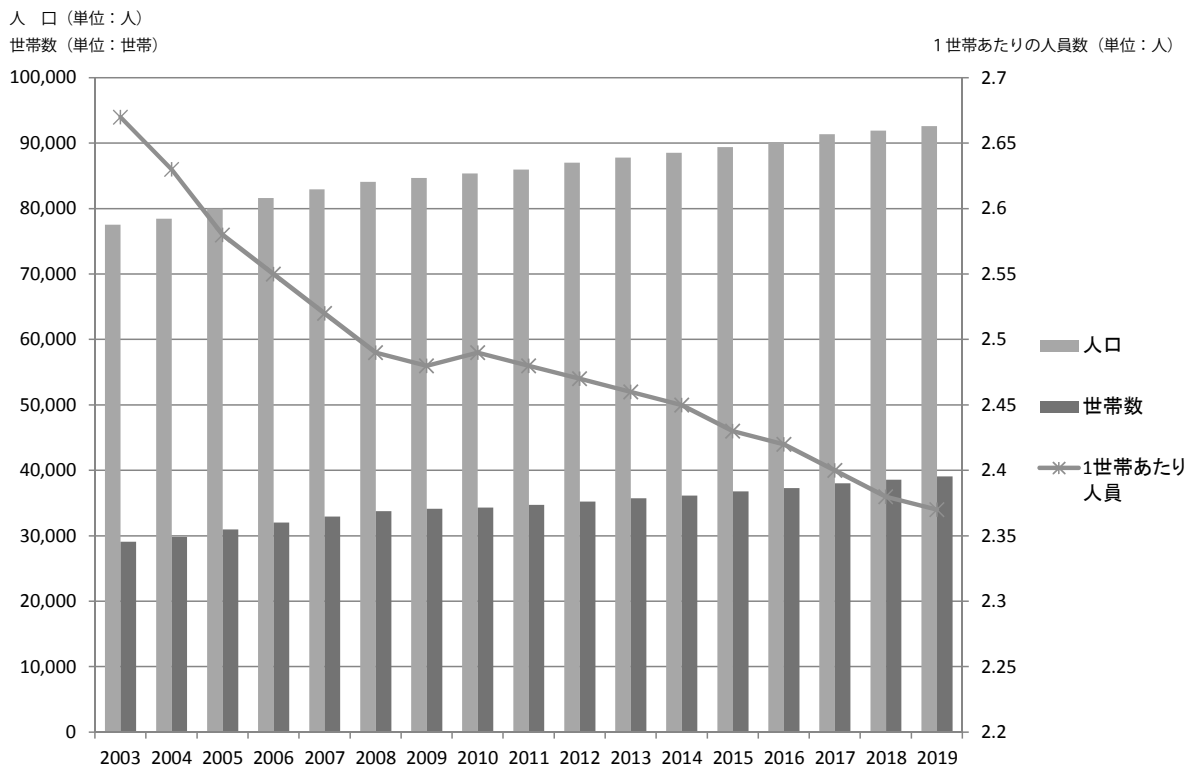
2 人口と世帯

本市の人口は増加傾向で推移し、2019（平成31）年3月時点では92,414人です。世帯数の伸びが、人口の伸びを上回り、1世帯あたりの人員数は減少傾向で推移しています。

年齢別人口をみると、45～49歳の人口が最も多くなっています。外国人数については、ベトナム及びフィリピン国籍の人が増加傾向にある一方、中国籍の人が減少傾向にあります。

(1) 人口・1世帯あたりの人員数の推移

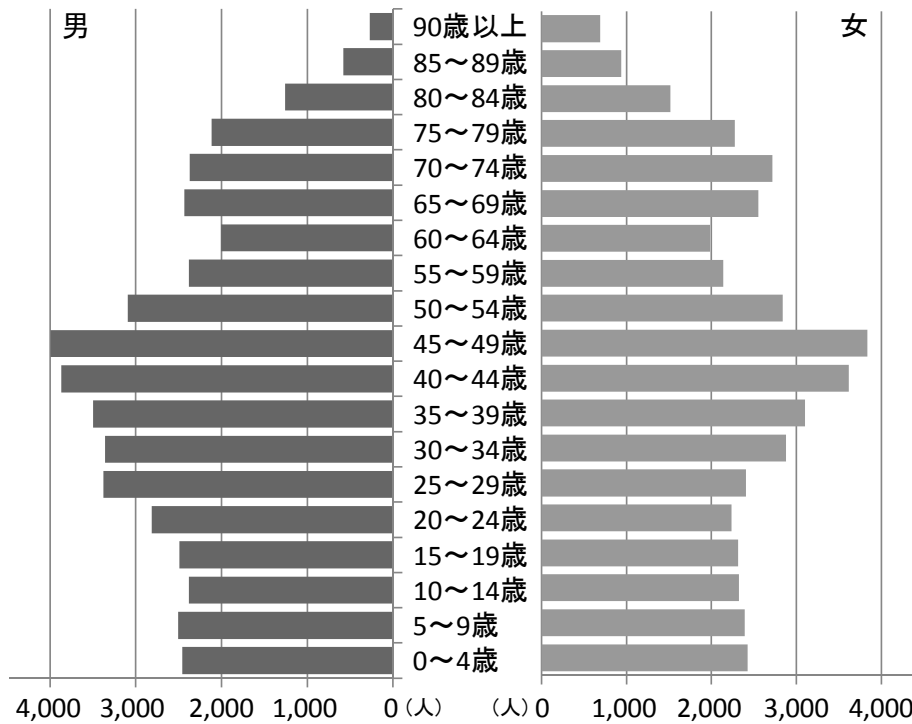
●人口・世帯と1世帯あたりの人員数の推移



資料：大府市「住民基本台帳・外国人登録」（各年3月末現在）

(2) 年齢別で見た人口

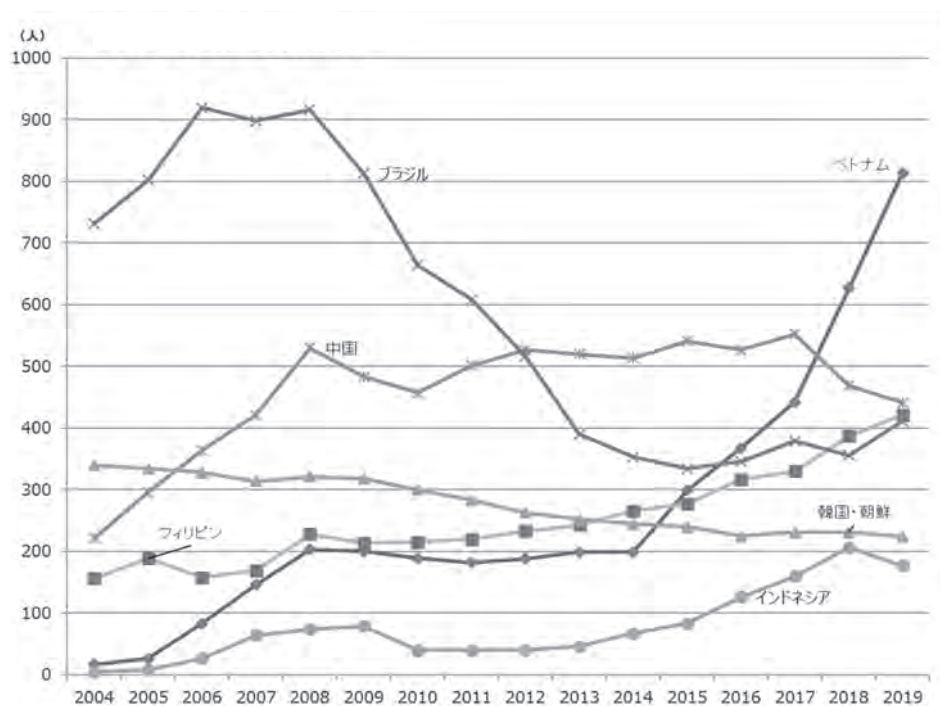
●年齢別で見た人口



資料：大府市「住民基本台帳」(2019年3月末現在)

(3) 国籍別で見た外国人人口の動向

●国籍別で見た外国人人口の動向



資料：大府市「住民基本台帳」ほか (各年3月末現在)

(4) 就業者の従事する産業等

市民の就業する産業別は、「第2次産業」が40.0%、「第3次産業」が54.8%となっています。また、雇用者の割合が89.3%を占めています。

昼夜間人口比率は1.01で、昼間人口と夜間人口がほぼ等しくなっています。昼間の流出先をみると、名古屋市への流出が約1万人となっており、大府市の立地の良さによる通勤・通学の影響がうかがわれます。

●就業者の従事する産業等

産業別就業者の構成比 (%)				雇用者率 (%)
第1次	第2次	第3次	分類不能	
1.7	40.0	54.8	3.5	89.3

資料：国勢調査平成27年

(5) 昼夜間人口比率

●昼夜間人口比率

昼間 (人) (a)	夜間 (人) (b)	昼夜間人口比率 (a) / (b)
89,828	89,157	1.01

資料：国勢調査平成27年

(6) 昼間の人口の流出入先 (上位5市町村)

●昼間の人口の流出入先 (上位5市町村)

	1位	2位	3位	4位	5位
流出先 (人)	名古屋市	刈谷市	東海市	東浦町	半田市
	10,025	4,656	2,898	1,202	1,038
流入先 (人)	名古屋市	東海市	東浦町	刈谷市	豊明市
	7,348	3,424	2,913	2,764	1,610

資料：国勢調査平成27年

3 大府市の文化資源

(1) 文化団体数（社会教育関係団体）

●文化団体数（平成31年4月の市把握分）

大府市文化協会	53団体加盟（文芸3、美術4、音楽7、芸能16、園芸2、茶華1、趣味11、歌謡9）
公民館で定例活動するサークル	533

(2) 伝統芸能（市指定無形民俗文化財等）

●伝統芸能（市指定無形民俗文化財等）

文化財	保存会
横根藤井神社祭礼三番叟	横根町石丸・中・南組保存会
長草天神社どぶろくまつり	長草天神社どぶろくまつり保存会
半月七社神社おまんこ祭り	半月七社神社おまんこ祭り保存会

(3) 文化関連の公共施設

市内の文化施設として、勤労文化会館（以下、「勤文」といいます。）及びおおぶ文化交流の杜（以下、「アローブ」といいます。）と、市内9か所に公民館があります。

勤文は勤労者の福祉の増進及び市民文化の振興を図る施設として、また、アローブは、図書館機能、文化・学習機能、市民交流機能の3機能相互の連携を図り、市民の文化活動の発展及び交流の促進による豊かな心の醸成に寄与する施設として設置しています。

公民館は、幅広い年齢層の市民の日常の文化活動の場として活発に利用されています。市役所庁舎に多目的ホール、石ヶ瀬会館にもホールを設け、市民の文化活動等に開放されています。

他に市内には小学校9校、中学校4校、高校3校、特別支援学校3校、大学2校が立地しています。

おおぶ文化交流の杜
(2014年6月撮影)



●文化関連の公共施設

施設名（別称）	施設の構成	延床面積	所管
勤労文化会館 （勤文）*	ホール（もちのきホール：固定817席、 くちなしホール：移動326席）、展示 室、宿泊施設等	7,359㎡	健康文化部 文化振興課
おおぶ文化交流の 杜（アローブ）	ホール（こもれびホール：固定315席、 図書館（蔵書数：約36万冊）	13,775㎡	健康文化部 文化振興課
市役所多目的 ホール	ホール（移動500席）、会議室	ホール393㎡	健康文化部 文化振興課
歴史民俗資料館 （歴民）	企画展示室、多目的ホール、会議室、 収蔵庫等	2,261㎡	健康文化部 文化振興課
市民活動センター （コラビア）	交流スペース、印刷室、会議室、団体 活動室、料理室	578㎡	市民協働部 協働推進生涯学習課
公民館	市内9か所	約8,338㎡ （施設合算）	市民協働部 協働推進生涯学習課
石ヶ瀬会館 （ミュージアムがせ）	ホール（移動300席）、会議室等	1,978㎡	市民協働部 青少年女性課

*：勤労文化会館は2018（平成30）年5月から愛三工業株式会社がネーミングライツパー
トナーとなり、施設の愛称を愛三文化会館（愛文）としています。



勤労文化会館
(2018年8月撮影)

●学校

分類	校名
小学校（9校）	大府小学校、大東小学校、神田小学校、北山小学校、東山小学校、共和西小 学校、共長小学校、吉田小学校、石ヶ瀬小学校
中学校（4校）	大府中学校、大府西中学校、大府北中学校、大府南中学校
高等学校（3校）	大府高等学校、大府東高等学校、桃陵高等学校
特別支援学校（3校）	大府特別支援学校、大府もちのき特別支援学校、大府もちのき特別支援学校 桃花校舎
大学（2校）	至学館大学、人間環境大学

4 文化芸術振興事業の現状

本市では、文化活動への補助、各種教室、舞台芸術公演等の施策を実施し、市民の文化活動の支援や、文化芸術にふれる契機を提供しています。

●2019（令和元）年度の事業名と内容

○：アマチュアの市民の出演

※：大府市ゆかりのプロ出演

□：指定管理者による委託事業

◆文化振興課

【アウトリーチ公演】	ロビーコンサート6回
【鑑賞事業】	レクチャーコンサート「鈴木政吉と鈴木鎮一 親子の絆」※
【芸術文化普及】	子ども落語教室「大府の笑学校」、大府の笑学校15周年記念落語三人会、子ども歌舞伎教室、民謡講習会
【美術展】	市民美術展、現代アートプロジェクト「Art Obulist（アートオブリスト）」
【作品公募企画】	読書感想画コンクール
【補助金等】	文化芸術振興事業補助金、文化活動事業費補助金、芸術文化関係全国大会出場激励金、映画制作等事業交付金

◆勤労文化会館事業（全て□）

【アウトリーチ公演】	ロビーコンサート2回
【鑑賞事業】	おやこまつりwithキネコ映画祭、おおぶ映画祭
【舞台芸術公演】	芸術祭「新春おおぶ寄席」、音楽祭「秋川雅史コンサート」、くちなし寄席「柳亭小痴楽」、合唱祭○

◆アローブ事業（全て□）

【アウトリーチ公演】	ふれあいの路コンサート4回、おでかけアローブ2回
【舞台芸術公演】	「NAOTOアコースティックコンサートwith榊原大」、「to R mansion」、カルメラ音楽会○、eスポーツ、トークライブ（映画上映「一陽来復」、ヒネモスコンサート、0歳からの本格クラシック、HOOK×近藤利樹×Feng E ウクレレコンサート）○、おおぶミュージックコレクション※、カルチャーフェスティバル○
【市民企画事業】	市民公募企画「もりもり冒険隊」○、杜のあそび場○
【文化講座】	スティールパン講座、ウクレレ講座、フラワー講座、アート講座、木版講座
【図書館関係事業】	ふるさと講座、文章講座、子育て支援講座、調べ学習講座、お楽しみ映画上映会、バリアフリー上映会、市民文化交流事業（講演会等）

◆歴史民俗資料館事業

【アウトリーチ公演】	ロビーコンサート11回、資料館紙芝居12回
【展示】	企画展「発掘 桶狭間の戦い」、収蔵品展、企画展「高島純絵本原画展」、企画展「紙の魔術師 太田隆司作品展」、特別展「大府に縁のある偉人達」、連携企画「華めく洋食器大倉陶園100年の歴史と文化」、企画展「歴史民俗資料館ひなまつり」、企画展「鬼頭正信 鍛金の世界展」
【鑑賞事業】	映画上映会「おおぶシネマパラダイス」4回
【講座】	歴史講座「考古学から見た桶狭間の戦い」、「桶狭間の戦い」、「地理学で読み解く大府」、サポータークラブ講座「日本刀鑑賞入門」、「産業史から見た大倉和親と近代陶磁器」、登録有形文化財活用講座「七夕の話を聞いて、灯籠（影絵）を鑑賞する」、「オリジナルの御朱印帳を作る」、日本文化体験講座「折紙で作るかぶれる兜作りと甲冑体験」、「つまみ細工を作る」、「花餅を作る」
【体験教室】	ワークショップ「どうぶつえんづくり」、大府の文化財めぐり、親子体験教室「まが玉を作る」

◆公民館事業（大府公民館の例）

【小中学生向け講座】	ジュニア卓球、HIPHOPダンス、子ども陶芸教室、手芸教室、料理男子になる教室、立体四目並べ講座、夏休みおもしろ工作教室、おもしろ科学体験教室、おこしもの作り教室、競技かるた入門講座、おこしものづくり
【若者向け講座】	フレ☆ガク「ヒップホップダンス」
【子育て講座】	乳幼児安全教室
【高齢者教育事業】	寿大学大府学級、地域版健康長寿塾
【一般向け趣味・生活講座】	日本史講座、藤講座、おおぶアカデミー、大人の学び舎、薬膳茶を楽しもう、華やかな冬の寄せ植え教室、消しゴムハンコ入門講座、心と身体の健康講座、救急救命教室、盆踊り講習会、あかり作品創作講座
【大会・行事】	大府夏まつり、大府公民館まつり、大府公民館芸能祭

◆児童老人福祉センター事業（大府児童老人福祉センターの例）

【一般行事】	ぬり絵で遊ぼう、避難訓練、子ども体育教室、大人の押し花教室、夏の映画会、幼児教室、お楽しみ会、冬の映画会、バレンタインチョコづくり
【ふれあい行事】	つつじまつり、母の日プレゼント作り、AED講習会、父の日プレゼント作り、七夕飾り作り、子ども陶芸教室、子ども手芸教室、子ども実験教室、子どもふるさとガイド教室、敬老の日プレゼント作り、ギネス大会、公民館まつり、センターまつり、産業文化まつり、毛糸で遊ぼう、シニアのはじめての陶芸教室、クリスマス飾り作り、凧作り、百人一首大会、たこあげ大会、児童センター子どもフェスティバル、書き初め会、大府公民館芸能祭、児童センター将棋大会、おこしもの作り、館内囲碁大会・卓球大会・将棋大会
【その他】	ファミリーデー、チャレンジ大会、おもちゃ病院、プレイデー、子どもの体力向上のための子育て支援講座

第3章 基本概念

第3章 基本理念

文化芸術を創造し、享受することは市民の生まれながらの権利です。文化芸術には、子ども、若者、高齢者、障がい者、外国人などすべての人に積極的に社会参加の機会をひろく社会包摂機能があることを認め、普段文化芸術活動に接することが多いか少ないかに関わらず、だれもが文化芸術を身近にふれ、楽しみ、学び、次の世代に受け継がれるように、文化芸術活動の発表の場や優れた文化芸術に接する機会を市民とともにさらに充実させます。そして、文化芸術の振興にあたって4つの基本理念と1つの標語を掲げて事業を進めます。

(1) 基本理念1 市民が主役

生活の知恵や地域の伝統芸能を伝承する、芸術作品を鑑賞する、作品を創るなど、あらゆる場面で文化芸術の主役は一人ひとりの市民です。大府市内の公民館では、市民サークルによる文化活動が活発に行われているとともに、地域では伝統文化が伝承されています。また、大府市をふるさととする芸術家もいます。多くの市民は、文化芸術に生きがいを見出したり、夢を抱いたり、文化芸術を楽しみ、想像力や感性を養って、毎日の生活をより豊かに実り多きものにしていきます。

(2) 基本理念2 こころの豊かさを育む

魂を揺さぶる感動、新たなる発見、いやしや心地よさ、活動の喜びなど、一人ひとりのこころの豊かさを育む文化芸術の振興を目指します。

(3) 基本理念3 まち中へ広がっていく

みんながいっしょになってつくる、作品を通じて多くの人に訴えかける、まちの良さを見つけて磨く、美しく快適なまちをつくるなど、まち中に文化の効果が広がっていくしくみをつくりまします。

(4) 基本理念4 文化芸術の好循環をつくる

市民一人ひとりの文化芸術への理解が増すことにより、大府の文化は豊かなものになります。一方で、文化が豊かなまちになることにより、市民の会話・まちの雰囲気等から、一人ひとりのこころが触発され、それぞれの文化を一層豊かにします。このような「一人ひとり」から「まち」へ、「まち」から「一人ひとり」へと、まわってもとにかえることが繰り返される文化芸術の好循環の生まれる取組に努めます。

(5) 標語 「つながる ひろがる 胸を打つ 笑顔はじける おおぶの文化」

みる、まなぶ、表現する、交流するなど文化芸術活動は多種多彩です。その中で、文化芸術の主演となる一人ひとは、家族、友人、仲間、師弟、演者と観客、メディアの視聴者など、人から人へ自分の持っている文化芸術や生きるための知恵を伝え、手渡していくことを大切にします。また、文化芸術と一緒に鑑賞したり活動をするによりこころの交わりが深まったり、協力して作品の創造や事業に取り組むことにより新たな仲間ができ、仲間との結びつきが強くなったり、指導者の気持ちを感じとったりするなど、さまざまな「つながり」を大切にします。

そして、文化芸術活動により、一人ひとりのこころの豊かさが深まり、家庭・地域のさまざまな人のこころが「つながって」いき、住んでいて良かった・住み続けたいと思うことができるまちへと、効果が「ひろがって」いくことが期待されます。さらに、芸術作品を鑑賞することにより「胸を打たれ」、市民が創造した作品が人びとの「胸を打つ」といったできごとが数多く起きる特色のある文化芸術が生まれるまちをつくります。

市民みんなで文化芸術を育て、さまざまな人のこころが「つながる」、暮らしやすいまちへと「ひろがる」、心に響く「胸を打つ」機会が数多くある、市民の「笑顔がはじける」文化芸術のまちを目指し、「つながる ひろがる 胸を打つ 笑顔はじける おおぶの文化」を標語として、市民とともに大府の文化芸術振興に取り組みます。



竹澤恭子学校訪問コンサート
(2018年6月撮影)

第4章 基本施策

第4章 基本施策

文化芸術そのものの価値を重んじ、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業といった各分野と有機的連携を図り、文化芸術施策を推進します。本市に隣接する名古屋市を始めとする市町でも、官民間わす質・量ともに充実した文化芸術事業がおこなわれ、本市民も文化芸術にふれる機会に比較的恵まれているため、本市では文化芸術に理解を深める契機となることを意図した事業を行います。そして、文化芸術に関する情報の発信に進んで取り組みます。「笑い」「大府市にゆかりの芸術家」「映画」を焦点として、特色のある文化芸術の育成に取り組みます。また、姉妹都市や友好都市を始めとしたさまざまな国・地域の文化にふれる機会を持つことにより、相互理解を促進します。

1 身近で文化芸術にふれる機会づくり

文化芸術作品を市民が鑑賞するきっかけづくりや、身近な鑑賞の場として、勤文、アローブといった資源を有効に活用し、鑑賞事業を実施します。そして、公共施設のロビーや市役所・学校等でのアウトリーチ活動など、気軽に市民が音楽や美術作品等にふれられるとともに、アーティスト側と鑑賞する側とが双方向にコミュニケーションができる機会を提供します。また、子育て世代が文化芸術を理解しやすい機会をつくります。

(1) 質の高い鑑賞事業の実施

会場とのアクセスやチケットの価格などの障壁を取り除くよう配慮し、優れた文化芸術の鑑賞機会を市民に多く提供します。クラシック音楽、演劇、ワールドミュージックのみならず能、狂言、歌舞伎、落語など、日頃ふれる機会の少ない伝統芸術の鑑賞の機会も充実させます。

- 音楽祭の開催
- 芸術祭の開催

大府市芸術祭「モスクワスケートサーカス」
(2018年8月撮影)



(2) 解説付き鑑賞事業、鑑賞講座の開催

芸術家や研究者による作品及びその背景の解説と、ワークショップを開催します。特定の文化芸術を詳しく知っている人いわゆる通と呼ばれる鑑賞者のみならず、初心者への参加への敷居をより低くするため、市民が文化芸術に関心を持つきっかけや、理解を深める機会を提供し、優れた文化芸術をより身近なものとし理解するための講座を開催します。さまざまな年代の市民向けや対象に適した講座を開催することにより、認識を深めるとともに、仲間づくりや居場所づくりができるよう努めます。

- トークライブの開催
- 解説付き鑑賞事業、レクチャーコンサートの開催

レクチャーコンサート「鈴木政吉と鈴木鎮一——親子の絆」
(2020年2月撮影)



(3) 気軽に文化芸術にふれる機会の設定

公共施設や学校、商業施設などのロビー等のオープンスペースをコンサートや展示会といった文化芸術の発表の場として利用します。チケットを購入しなくても、だれでも気軽に文化芸術を身近にふれる機会ができるとともに、地元の音楽家、芸術家が発表する機会とすることができます。

- 託児付き鑑賞事業の実施
- 公共スペースにおけるロビーコンサートの実施
- 飲食物の提供のある場でのコンサート等の開催
- 音楽家とともに市民も参加できるコンサートの実施
- アーチストによるワークショップの実施

市役所ロビーコンサート
(2019年7月撮影)



2 市民の文化芸術活動の支援

年齢、性別、性指向、性自認、障がいの有無、民族、人種、国籍、文化的背景の違いなどに関わらず、市民自身が文化芸術に参加することは、おのこの楽しみや自己実現になるとともに、社会の一員としてお互いに認め合い、市の文化芸術を厚みのあるものにします。市民が、心豊かで潤いのある生活を送ることができるよう、文化芸術活動に主体として参加できる機会を提供するとともにその充実を図ります。また、活動の場の提供、相談や仲介を行います。そして、活動への助成や、さまざまな人びととの交流、連携を促し、その成果を社会へより広げる活動を支援します。

(1) 市民による文化芸術活動への支援

文化芸術活動について、より効果的な支援や助成制度のあり方を検討し、積極的に、情報提供、相談、仲立ち、コーディネート等を行います。また、文化芸術を目的とした主体的に活動する市民グループづくりを働きかけ、その自立的な運営を支援します。定期刊行物やウェブサイト、SNSを利用した情報共有を積極的に行い、市民による文化芸術活動の働きかけや支援を行います。

市民がさまざまな文化芸術情報を的確にふれることができるように、事業のチラシ・ポスター等の制作・掲示・配布を行います。ウェブサイトやメールマガジン、SNSを利用し、文化芸術に関わる情報の収集及び提供を行うことにより幅広い参加促進やリピーターの確保を図ります。

図書館においては、継続的に資料を収集し提供するほか、事業に関連した特集を組むなど多面的に文化芸術を享受する取組を進めていきます。新聞、テレビ、ラジオ、ケーブルテレビ及び地域情報紙などさまざまなメディアと連携、協力しながら効果的な情報提供を行います。

- 文化芸術に関係した全国大会等への出場者への支援
- 包括的に大府市の文化芸術を振興する団体への支援
- 市民の生涯学習活動の情報収集と提供
- 文化芸術活動に関する市民グループの支援及び協働
- 民間の補助金などの助成制度の情報収集と提供
- 文化施設等の定期刊行物による情報提供
- ウェブサイト及びSNSの利用
- 公共施設などへのチラシの設置など活動の広報の支援

- 大府市、大府市教育委員会による後援、協賛
- 地域情報誌等の広報媒体の紹介
- 図書館での特集コーナーの設置

(2) 市民による活動の発表、交流の機会の提供

市民の文化芸術活動の発表、交流の機会を設けます。また、年齢、性別、障がいの有無などを問わず、幅広い市民が協力して実施する発表会の開催を支援します。

- 産業文化まつり、つつじまつり、敬老会における発表
- 合唱祭、カルチャーフェスティバル、公民館まつり、児童センターまつり等の開催
- 市民美術展の開催
- 障がい者による文化芸術の表現の場の提供
- 大府市文化協会主催の各種発表会への支援



市民美術展
(2018年3月撮影)

(3) さまざまな活動の場の提供

文化芸術活動として文化施設に限らず、施設の有効活用の視点から、公共施設すべてを活動の場ととらえ、各施設は施設の規模、設備、交通アクセスなどの特性を生かして、文化芸術の振興を図ります。また、施設、設備の老朽化への対応を行い、計画的な管理を行います。庁舎を始めとする公共建築物については、文化芸術振興に視点を置き、ロビーや内壁を文化芸術振興に寄与する形の利用による運営や、美術作品の展示などをします。

- 勤文、アローブ、市民活動センター（コラビア）、石ヶ瀬会館、各公民館、歴史民俗資料館、学校施設、児童老人福祉センター、児童センター、二ツ池セレクトナ、ふれ愛サポートセンター（スピカ）、民間施設、寺院、神社、大府市庁舎、公園などの施設の活用と情報提供
- 安全性や利便性に配慮した施設整備、施設の設備更新及び改修、ユニバーサルデザイン化、バリアフリー化の推進
- 公共施設での美術作品の常設展示と情報発信

(4) サポーターの育成と支援

文化芸術の理解者や支援者が新たな企画運営の視点を持って活動できるよう、企画、イベント運営、チケット販売、宣伝などの文化芸術事業全般を運営する市民サポーターや鑑賞の感想、批評誌の作成、文化芸術活動に参加したい人への働きかけをするコーディネーター役ができる市民の育成を図ります。市民が自ら市内外の文化芸術事業や文化芸術活動の動向について学び、事業の企画や運営の技術を身に付ける講座や実習の機会を提供するとともに、個人の文化芸術活動や団体の自立、継続的な活動に向けた支援をします。また、事業運営や施設運営を支えるパートナーとしてサポーター団体と協働します。

- 文化芸術事業を運営する市民を養成する講座の開催
- フロントスタッフ制度の運営
- 勤労文化会館運営サポートボランティアへの支援
- おおぶの杜育み隊への支援
- 歴史民俗資料館サポーターへの支援
- 図書館サポーターへの支援

3 子どもを取り巻く豊かな環境づくり

文化芸術は、コミュニケーションを促し、子どもの豊かな人間性を育成し、感性や創造性を育むという大きな機能があります。子どもを対象とした、さまざまな文化芸術活動の理解の糸口となる機会を充実させるほか、文化芸術の継承の視点からも、世代間の交流を促進する取組などを行います。

(1) 文化芸術を子どもが体験する機会づくり

保育園、幼稚園、児童老人福祉センター、児童センター、学校、放課後児童クラブ、図書館、公民館など、子どもにとって身近な場所で、いろいろな文化芸術経験や活動ができるように、文化講座や発表会等を実施します。市民、子どもの成長を支援する団体、市内の子ども関連機関、近郊の自治体・文化ホール等と連携し、年代に応じた、小中学校などでの演奏会など子ども向けにさまざまな文化芸術にふれる機会を提供するイベントの開催を支援します。市民のサポートスタッフの協力を得ながら、専門家を講師として子ども対象の伝統文化の継承をテーマとしたワークショップや講座などを開催します。

- 音楽家による学校訪問コンサートの実施
- 児童老人福祉センター等での文化活動の発表会の実施

- 子ども向け文化講座の実施
- 子ども向け文化芸術についての情報提供の充実
- 子どもを対象としたポスターなどの作品募集
- 読書感想画コンクールの開催
- 学校等での授業・部活動の実施
- 文化団体による子どもを対象とした活動への支援
- 子どもの読書活動の推進
- 図書館でのおはなし会の開催
- 図書館子どもまつりの開催
- 子ども落語教室の開催
- 子ども歌舞伎教室の開催



大府子ども歌舞伎
(2019年12月撮影)

(2) 子どもが保護者とともに参加できる事業

保護者とともに参加できる解説付き鑑賞事業、ワークショップなどを実施します。保護者に対しては、子どもの鑑賞のための糸口をつくるとともに、鑑賞の目的を理解しやすくするため、子どもへのサポートとなる芸術家・専門家による解説付き鑑賞事業を開催します。また、市民による文化芸術活動への働きかけや支援を行います。

- 乳幼児から参加できる鑑賞事業

4 大府の良さの継承と活用

第二次世界大戦後、本市は急速に開発が進み、古くから伝わる文化、新たなまちの魅力等が、市民に十分に理解されていない面があります。このため、生活の知恵や伝統文化、新たに形成されつつある現在の大府の文化、街並みや自然の風景、産業技術や近代産業遺産など、大府の良さを市民とともに発掘し、継承と活用を図り、発信と共有に努めます。

ここでは、地域の文化や歴史を掘り起こす取組や、地域の伝統文化や歴史に親しむ取組、個性的で美しい街並みづくりの取組を継承すべき伝統的文化として位置付けます。

今後は、多くの市民が伝統的文化について学び親しむ機会や、発表の場の充実及び地域の文化資源の掘り起こしをさらに行い、次の世代がその文化資源を受け継ぐ環境を整えます。また、地域資源を活用し、市民や企業・NPOとの連携で大府の魅力の増加につなが

るよう、取組を充実させ、新たな大府市の魅力を生み出すとともに、観光やにぎわいづくりといった視点を交え、文化芸術の振興を図ります。

(1) 大府の良さの発見と発信

郷土史の探訪、郷土の偉人の研究、自然、田園、稜線、都市、歴史、まつり、民話、公共施設、親しみのある建築物で構成する個性的で美しい街並みといった大府らしい景観など、特色があり市民のこころの拠り所となる大府の良い文化を市民とともに親しみや安らぎを感じられる新たな価値を見出します。観光や産業への効果も配慮し、市民・企業・NPOと力を合わせて取り組み、コンクールの実施、イルミネーションなど都市景観の創出なども含め、情報をより多くの市民と共有し、より広い世界への発信に努めます。

- 大府の良いところを発見する事業の開催
- 郷土の歴史探訪の実施
- 駅前や施設などでのイルミネーションの実施
- シビックガーデンコンテストの開催

大府駅東側イルミネーション
(2019年12月撮影)



(2) 大府にゆかりのある芸術家の紹介

大府市在住はもとより、ゆかりのある芸術家を、鑑賞事業や解説などへ積極的に起用し、市民と交流する機会や、広報を支援するなど、連携した取組に努め、市民にその活動を紹介いたします。市の事業はもとより、市民・各種団体が実施する文化芸術事業について、チケットの購入方法を含め、情報の収集と提供方法を充実します。

- 地元アーティストの展示会、発表会等の支援
- 市内文化関係者の交流支援
- 大府市文化芸術功労賞表彰

企画展「鬼頭正信 鍛金の世界」
(2020年3月撮影)



(3) 文化芸術を通じた都市間連携

本市は岩手県遠野市、長野県王滝村、愛知県新城市、滋賀県長浜市、富山県小矢部市、愛媛県新居浜市と都市間交流をしています。また、オーストラリアのポートフィリップ市とも姉妹都市提携をしています。こうした現在でもつながりの深い都市に限らず文化芸術を通じた都市間連携を推進します。伝統芸能、文化財を通して相互の良さを再確認します。多文化共生に理解を深め、多様な文化を認め合い、自らの知る文化を再認識することで、相互理解と相互発展を目指します。

- 交流都市と文化芸術を通じた連携
- オーストラリアのポートフィリップ市で開催されるセントキルダ国際映画祭との連携
- 現代アート展示における外国からのアーティストの参加
- 多言語による文化芸術に関する情報の提供

(4) 伝統文化を保全し、伝承し、親しむ機会の提供

歴史民俗資料館の企画展等で、郷土の伝統文化を振り返り、学ぶ機会を提供します。また、文化財の指定を通じて、有形・無形の伝統文化の保全と活用を図ります。

- 歴史民俗資料館の運営・企画展の実施
- 有形無形の文化財の指定と保全・活用
- 民踊（盆踊り）講習会の実施
- 大府を題材にした文化芸術作品、楽曲及び舞踊等の普及

(5) 「笑い」をテーマとした事業

人は笑顔や和やかな時間を通して社会や人びとと結びつくことができます。健康都市を標榜し、「健康」をまちづくりの基本理念として、さまざまな取組を進めてきた本市にとって、「笑い」は重要なテーマです。文化芸術の分野では、特に「笑い」と健康の関係に注目しています。「笑い」は元気になったり、リラックスできたりするようになるだけでなく、「笑い」を考えることにより、相手への思いやりや相互理解を考える良い契機となります。このため、「笑い」を特色とした文化事業の展開に取り組みます。

- 笑いを中心とした市民による活動の支援
- 演芸会の開催

大府の笑学校15周年記念落語三人会
(2019年10月撮影)



(6) 「映画」をテーマにした事業

文学、音楽、絵画、舞踊といった要素の調和した映画は、映写機とスクリーンといった限られた設備で繰り返し鑑賞でき、演劇や舞踊などを記録することもできます。本市は子どもの頃から鑑賞の機会の提供や鑑賞講座、脚本づくりや撮影などのワークショップを開催するなど映画について体験し、理解を深める事業に取り組みます。また、本市にゆかりのある優れた作品をとおして大府の魅力を国内外に発信します。

- 自主映画による映画祭の開催
- 親子や子どもを対象とした映画上映会の開催
- 歴史民俗資料館等各施設での定期的な映画上映会の開催
- 映画制作に対する支援
- 子どもを対象とした映画に関するワークショップなどの講座の開催

大府ショートフィルムフェスティバル（現 おおぶ映画祭）
（2019年1月撮影）

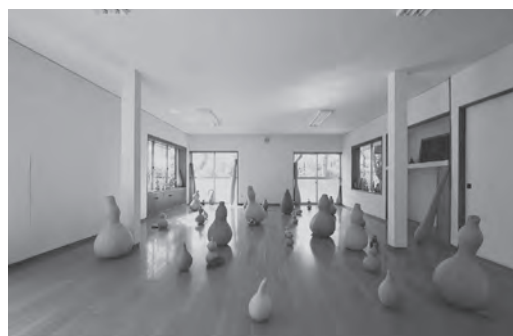


(7) 街の中での美術事業

文化芸術のうち美術は、それ自体が人びとのさまざまな交流を促すものであり、同時に、まちづくりや伝統文化・地域資源の掘り起こしなどにより、街の貴重な資源としてまちの勢いを増す可能性を持っており、文化芸術が大きく振興されます。舞台芸術の場のみならず、世界に向けて大府の文化芸術を発信するため、地域資源を活用し、特色ある場所と強く結びつく作品の制作など美術による市民の活動の支援に取り組みます。

- アートオブリストの開催とカタログの作成
- 国、県等の美術事業との連携
- 市内の特色ある場所を活かした
アートプロジェクトの実施

アートオブリスト
（2018年10月撮影）



第5章 推進体制

第5章 推進体制

1 文化芸術振興の体制づくり

文化芸術振興施策の取組を着実に推進し、文化芸術の香り高いまち大府をつくるためには、広く市民の皆さんの意見に耳を傾け、行政、市民、芸術家、専門家、企業・NPO・大学・研究機関がそれぞれの役割を担うとともに、協働することが大切です。協働とは、お互いが、自主的・自発的に、共通の活動領域において、相互の立場や特性を認め合い、尊重し合いながら、共通の目的や課題を達成するために、さまざまな観点や方法で協力し合うことです。また、新たな施策に反映するとともに、定期的に結果を振り返り、進捗状況や課題を掌握するなど進行管理を適切に実施していく必要があります。今後は、市民福祉向上の観点から、市民活動や行政施策に文化的視点を取り入れる取組を推進します。行政、市民、芸術家・専門家、企業・NPO・大学・研究機関といった各種団体に対して、次に記載する役割が期待されています。

2 行政

市民が、文化を創造し、享受し、主体的に参加し、文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことのできる環境を、行政はつくります。「身近で文化芸術にふれる機会づくり」「市民の文化芸術活動の支援」「子どもを取り巻く豊かな環境づくり」「大府の良さの継承と活用」の4つの基本施策により、芸術家・専門家、企業・NPO・大学・研究機関といった各種団体と協働して、文化芸術に関わる環境の充実、各種団体間の仲介、地域文化の創造支援や多様な社会的な課題への対応に取り組めます。

また、この指針は、文化振興課が所管課となり、行政すなわち市役所内の部局と連携して推進します。

(1) 文化懇話会

有識者や市民の代表で構成される文化懇話会を設け、文化振興アドバイザーや専門家の支援を受けて、きめ細やかで質の高い文化芸術行政に取り組めます。また、文化芸術振興指針の推進と進捗状況の確認を行い、市民活動への助言をしていきます。施策形成や事業実施に際し、文化懇話会を通して市民の声を反映します。年間の文化芸術振興策の成果、今後の課題等を整理し、文化懇話会等に情報提供し、より良い事業展開に向けて、その検証を行います。進捗の管理及び推進のための職員向け情報提供を充実させます。

(2) 大府市文化振興基金

事業の財政基盤を確保するために文化振興基金を有効に活用します。市民や企業等に呼びかけて寄付を受け入れます。特に次の事業について有効に利用します。

- 文化芸術鑑賞事業のうち事業経費の変動が大きい事業
- 長期的な計画、出演者の予定確保等の準備が必要な事業
- 文化芸術を振興するための仕掛け、仕組み、きっかけづくりのための事業

(3) 指定管理者

指定管理者制度により企業、団体と市は相互をよきパートナーとして良好な関係のもと施設の設置目的を達成させるため、十分な意思疎通を図り文化芸術施設を効果的・効率的に運営します。指定管理者とともに、文化芸術行政の長期的視点を持ち、民間の知恵を活かしながら、活動の中核拠点として市民サービスをさらに向上させるよう努めます。

また、優れた芸術を鑑賞する場であるとともに、文化、学習、人材育成及びグループ作り支援の場として有効な事業を展開し、施設を中心として市民の文化芸術活動が促進される仕組みや市民グループの立ち上げ・育成の仕組みを構築し、サービス水準を向上させます。

(4) 国、県及び他市町村

文化芸術は、幅広い分野にわたり、それぞれが奥深い内容を持っています。このため、効率的かつ効果的に文化芸術事業を推進するため、近隣の自治体はもとより官民を問わず、全国の文化施設や芸術家・専門家と連携し、情報交換、共同広報、連携したイベントの実施等に取り組み、また、文化庁や各種助成財団等の助成金の効果的な活用を図ります。

- 国、県及び各種助成団体等の補助金の効果的活用
- 国、県の事業への参加
- 単独では開催が困難な事業の連携による実施
- 文化芸術をテーマとした会議・研修に出席することによる情報収集

3 市民

豊かな生活を実現するために、心から文化芸術を楽しみ、積極的に学び、新たな創造に挑戦し、次の世代に伝え、身の回りで活かしていく地域文化の主人公は一人ひとりの市民です。また、芸術や伝統文化の良き理解者として、さらに支援者として本市の文化芸術を支えています。学校、公民館、歴史民俗資料館等において文化芸術学習や発表をすると

ともに、ボランティア、サポーター、市民活動団体を構成する1人として文化芸術活動を充実させます。

4 芸術家・専門家

芸術家・専門家は芸術や伝統文化において先駆的であり中心的な担い手です。その活動を磨き、美しい作品により多くの人に感動を与えたり、独創的な作品を創造して新たな考え方を示したり、我が国の文化を継承することなどにより、本市の文化を深め、新たな文化芸術を創造する視点を提示します。また、地域の文化を掘り起こし、磨き、わかりやすく的確に紹介するなど、市民にその魅力を伝え、世界に発信していきます。そして、地域の課題解決のヒントを示唆します。

5 団体

市民団体、企業・NPO・大学・研究機関等の団体は、営利・非営利を問わず、文化芸術に親しむ機会をつくる地域の力です。多方面での文化芸術活動の支援が求められており、営利活動も含めた文化芸術事業を通し、大府市文化協会を始めとして自発的な文化芸術の振興を支援すること、団体を通して文化芸術を世代間で共有することが期待されます。また、文化芸術活動の担い手として大府市国際交流協会、大府商工会議所、大府市観光協会といった団体も実績を積んでいます。また各企業は、地域への社会貢献活動への参画や、社会的責任を踏まえた文化芸術活動への支援としてメセナ、コースリレーッドマーケティング（社会貢献型マーケティング）、ネーミングライツの取得といった手法の活動も期待されています。至学館大学、人間環境大学などを始めとした大学、研究機関とも子ども、若者、医療といったテーマで連携し文化芸術の環境づくりを進めます。

第6章 資料

第6章 資料

1 大府市文化芸術振興指針2024の策定経緯

2018（平成30）年

- 10月11日（木）平成30年度第2回文化懇話会開催
 - ・改定スケジュールの確認

2019（平成31・令和元）年

- 1月～2月
 - ・委員へのアンケート実施
- 3月6日（水）平成30年度第3回文化懇話会開催
 - ・アンケートを参考に作成した改定のポイントの確認
- 6月21日（金）令和元年度第1回文化懇話会開催
 - ・文化芸術振興指針2024（案）を提示、審議
- 11月12日（火）令和元年度第2回文化懇話会開催
 - ・前回の審議を受けての修正案を提示、審議
- 12月20日～1月20日パブリックコメント

2 文化懇話会委員名簿

助言者	安田 文吉	東海学園大学客員教授
委員長	加藤 武志	中京大学講師・まちづくりファシリテーター
委員	浅田 圭一	大府市文化協会
	秋庭 史典	名古屋大学准教授
	足立 結子	おおぶの杜育み隊
	越後谷卓司	愛知県美術館主任学芸員
	小山内裕美子	公募
	水田 雅穂	大府市国際交流協会
	山内 健次	副市長
事務局	今村 昌彦	健康文化部長
	田中 雅史	健康文化部 文化振興課長
	山本 貴之	文化振興課 文化振興係長
	村瀬 嘉代	文化振興係主査（～平成30年度）
	土屋みずほ	文化振興係主任（令和元年度～）
	永露 真佳	文化振興係主任
	鷺津 和希	文化振興係主事
	大河内 司	歴史民俗資料館館長
	生田 克弘	勤労文化会館館長（指定管理者）
	野村 貴美	おおぶ文化交流の杜総合館長（指定管理者）

3 補助金の件数実績及び文化振興基金残高の推移

年度（平成）	補助金（件）*	激励金（件）***	年度末基金残高（円）
1996（8）	11（1）	2	113,930,171
1997（9）	10（1）	0	114,230,171
1998（10）	7（1）	1	114,530,171
1999（11）	14（1）	1	114,530,171
2000（12）	8（2）	0	114,830,171
2001（13）	9（4）	0	114,830,171
2002（14）	4（0）	0	114,830,171
2003（15）	7（3）	3	114,830,171
2004（16）	5（3）	1	114,830,171
2005（17）	6（4）	2	114,830,171
2006（18）	4（2）	2	114,830,171
2007（19）	5（3）	2	114,830,171
2008（20）**	5（2）	2	92,270,869
2009（21）	6	1	83,675,252
2010（22）	15	0	76,859,730
2011（23）	14	0	68,357,426
2012（24）	18	7	61,682,324
2013（25）	14	14	58,694,702
2014（26）	12	6	56,817,590
2015（27）	15	6	60,485,640
2016（28）	13	8	57,258,640
2017（29）	15	14	50,845,640
2018（30）	11	14	43,974,640

* 【文化活動事業補助金】対象：美術作品展、合唱、吹奏楽、オーケストラの演奏会、出版等（対象経費の1/2以内 限度額20万円 総額150万円）
** 【文化関係自費出版物補助金】対象：出版、2009年度以降は文化活動事業補助金に一本化（対象経費の1/2以内 限度額20万円 総額20万円）
*** 【芸術文化関係全国大会等出場激励金】個人1万円、団体10万円

4 用語集

アートマネジメント

音楽、演劇、美術、映画といった文化芸術と市民を、企画、制作、運営、資金調達、広報などの面からつなぐことにより質の高い文化芸術をより多くの市民が享受できることを目的とした活動。

アウトリーチ

劇場等が館外で行う活動のこと。劇場等に出向かない市民に対して、文化芸術に関心を持たせることを目的として、出張コンサート等のイベントを行うこと。

おやべし【小矢部市】

富山県西部の市。2014（平成26）年2月大規模災害時における相互応援に関する協定を締結。市内には西部に倶利伽羅峠に不動寺があり礪波山とともに護国八幡宮など源平の古戦場がある。

おうたきむら【王滝村】

長野県南西部木曽郡の村。御岳山の南側に位置し、愛知用水の水源である牧尾ダムがあることから流域の自治体と交流がある。

コースリレーテッドマーケティング（CRM）

営利・非営利を問わず社会貢献を企業の売上向上や顧客開発に積極的に結びつけていく経営手法で、見返りを含め社会貢献を企業のマーケティングに最初から組み入れているもの。コースマーケティングとも言う。

きょうどう【協働】

市民や自治会、コミュニティ、NPO、ボランティア、企業、行政などが、自主的、自発的に、共通の活動領域において、相互の立場や特性を認識・尊重しながら共通の目的を達成するために協力すること。

げきじょうおんがくどうとうのかっせいかにかんするほうりつ

【劇場、音楽堂等の活性化に関する法律（劇場法）】

2012（平成24）年に制定された文化会館、文化ホールなどを含む劇場、音楽堂の在り方を定める法律。

していかなりしゃせいど【指定管理者制度】

公の施設の設置目的として達成するため施設の管理を民間事業者等の法人が代行できるようにした制度。勤文、アローブ等に導入されている。

しゃかいこうけんがたマーケティング【社会貢献型一】 →コースリレーテッドマーケティング

しんしろし【新城市】

愛知県東部の市。大府市野外教育センターが立地しており、交流を続けていた南設楽郡作手村が2005（平成17）年10月に新城市と合併した以降も交流を継続。長篠・設楽原の古戦場を始め戦国の史跡が数多く残る。また、市内各地で地芝居が受け継がれている。

しゃかいほうせつ【社会包摂】

ソーシャル インクルージョン（social inclusion）とも言う。「つながり」の再構築を図り、全ての人びとを孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につながるよう社会の構成員として包み支え合う考え方。障がい者などを社会から排除するのではなく、市民1人ひとりを社会の構成員として取り込むこと。

しょうがいしゃによるぶんかげいじゅつかつどうのすいしんにかんするほうりつ

【障がい者による文化芸術活動の推進に関する法律】

障がい者による文化芸術活動の推進に関し、基本事項を定め、文化芸術活動を通じた障がい者の個性と能力の発揮及び社会参加の促進を図ることを目的とした法律。2018（平成30年）に制定。

たぶんかきょうせい【多文化共生】

国籍や民族などの異なる人々が、文化の違いを認め合い対等な関係を築こうとしながら、生きていくこと。

トークライブ

「トーク アンド ライブ」の略。芸術家、専門家によるワークショップといった手法を含め説明または解説に演奏等の実演を交えた公演のこと。

とおのし【遠野市】

岩手県中央部の市。柳田国男著「遠野物語」で知られ、「民話のふるさと」と呼ばれる。2008（平成20）年2月災害時相互応援協定、2010（平成22）年10月に友好都市提携を結んだ。カップ淵、曲屋、しし踊り、語り部、毎年開催される市民のステージ「遠野ファンタジー」が有名。

ながはまし【長浜市】

滋賀県北東部の琵琶湖に接する市。2006（平成18）年8月に災害時相互応援協定を締結。小谷城跡、姉川古戦場、竹生島の宝蔵寺、国重要無形文化財指定の長浜曳山まつりや長浜盆梅展などが有名。

にいほまし【新居浜市】

愛媛県東部、瀬戸内海に面した市。幅広い分野で連携、協力を目指し、2018（平成30）年11月に都市間交流協定を締結。四国三大祭りのひとつ新居浜太鼓祭りは、全国的に有名。

ピーエフアイ【PFI】

プライベート ファイナンス イニシアチブ (Private Finance Initiative) の略。民間の資金、ノウハウ等を活用して公共施設の整備及び運営を効率的に行う手法。おおぶ文化交流の杜事業で導入。

ぶんかげいじゅつきほんほう【文化芸術基本法】

2017（平成29）年6月に文化芸術振興基本法（2001年制定）を改正して成立。文化芸術についての基本理念を示し、その施策を推進することを目的とした法律。

ぶんかこんわかい【文化懇話会】

市の文化振興に関する基本的な政策の形成に係る重要事項及びその推進について調査審議するため2005（平成17）年に設置された。文化振興計画の策定、文化振興における協働、文化振興の推進に関することなどを調査審査する。

ポートフィリップ市【一し】

オーストラリア ビクトリア州の都市。1993（平成5）年にセントキルダ市と姉妹都市提携に調印。その翌年、隣接するサウスメルボルン市、ポートメルボルン市と合併しポートフィリップ市が生まれ現在に至る。短編映画を上映するセントキルダ映画祭は有名。

メセナ

芸術文化支援を意味するフランス語（mécénat）で、即効的な販売促進、広告宣伝効果を求めるのではなく、社会貢献の一環として企業が行う芸術文化活動。

メディアげいじゅつ【一芸術】

映画、漫画、アニメーションやコンピュータその他の電子機器等を利用した芸術。

ユニバーサルデザイン

年齢、性別、身体的状況、国籍、言語、知識、経験などの違いに関わらず、だれもが使いこなすことのできるデザインの概念。

ワークショップ

一方的に知識や技術等を伝えるのではなく、参加者の主体的な取組や相互交流、集団での創作活動を重んじた講習会。

5 1996（平成8）年度から2018（平成30）年度までの記録

- ◎：アマチュアの市民の出演
- ※：大府市ゆかりのプロ出演
- ：指定管理者による委託事業
- ：指定管理者による自主事業

1996（平成8）年度

- 【合唱祭】14団体（900）◎
- 【講演会】畑正憲「ムツゴロウ大いに語る」（1,000）
- 【美術展】出展者（180）、出展数（213）、入場者（1,979）◎
- 【舞台芸術公演（音楽祭）】名古屋フィルハーモニー交響楽団・名フィルと歌おう合唱団（市民合唱団）（750）◎
- 【舞台芸術公演（芸術祭）】演劇「馬かける男たち」劇団テアトルエコー・田村三郎・納谷悟朗ほか
- 【文化講習会】民踊講習会（400）

1997（平成9）年度

- 【合唱祭】14団体（1,100）◎
- 【芸術鑑賞講座】歌舞伎公演「義理棚七化長五郎」作手村若芽会・安田文吉（660）
- 【講演会】小林千登勢「家族のコミュニケーション」（753）
- 【美術展】出展者（179）、出展数（218）、入場者（2,262）◎
- 【舞台芸術公演（音楽祭）】名古屋フィルハーモニー交響楽団・塚本聖子〈ピアノ〉（666）
- 【舞台芸術公演（芸術祭）】演劇「酔ざめお園」渡辺美佐子・板東秀調ほか（640）、作手村歌舞伎
- 【文化講習会】民踊講習会（400）

1998（平成10）年度

- 【合唱祭】13団体（1,100）◎
- 【芸術鑑賞講座】クラシック音楽を楽しむ、バレエを楽しむ
- 【講演会】中島誠之助「やきものの歴史」（650）
- 【美術展】出展者（204）、出展数（238）、入場者（2,346）◎
- 【舞台芸術公演（音楽祭）】名古屋フィルハーモニー交響楽団・松波千津子〈声楽〉・妹尾樹〈声楽〉・名フィルと歌おう合唱団（700）◎
- 【舞台芸術公演（芸術祭）】ミュージカル「マイ・ドリーム」劇団スイセイミュージカル（694）、愛知県芸術祭バレエ公演「白鳥の湖」松本道子バレエ団（902）
- 【文化講習会】民踊講習会（250）

1999（平成11）年度

【合唱祭】13団体（1,150）◎

【芸術鑑賞講座】オペラを楽しむ、ミュージカルを楽しむ

【講演会】五木寛之「こころの風景」（950）

【美術展】7部門、出展者（238）、出展数（253）、入場者（2,580）◎

【舞台芸術公演（音楽祭）】「竹澤恭子ヴァイオリンリサイタル」愛知県芸術選奨受賞記念（859）※、「森本レオがおくるヒーリング・コンサート」名古屋フィルハーモニー交響楽団・愛知ムジカ少年少女合唱団・吉田小学校（820）◎

【舞台芸術公演（芸術祭）】一人芝居「百物語」白石加代子（326）、「文化庁移動芸術祭巡回公演」古今亭志ん朝・橘家圓蔵ほか（817）、宝くじ文化公演ブロードウェイミュージカル「34丁目の奇跡」細川俊之・土井裕子・加納竜ほか（793）

【文化講習会】民謡講習会（200）

2000（平成12）年度

【芸術鑑賞講座】オペラ（30）、狂言（30）

【講演会】林真理子「小説を書く時間」（820）

【美術展】7部門、出展者（227）、出展数（258）、入場者（2,589）◎

【舞台芸術公演（音楽祭）】「名フィルと歌おう第九」名古屋フィルハーモニー交響楽団・名フィルと歌おう第九合唱団（800）◎

【舞台芸術公演（芸術祭）】「歌舞伎公演」舞台創造研究所・作手村歌舞伎（600）、「愛知県民俗芸能大会」（600）◎、能楽「文化庁芸術体験劇場」中学生参加（800）

【文化講習会】民謡講習会（300）

【合唱祭】14団体◎

2001（平成13）年度

【合唱祭】11団体・文協25周年記念事業と共催（800）◎

【講演会】椎名誠「焚火の前で考えた」（750）

【芸術鑑賞講座】オペラ（30）、狂言（33）

【美術展】7部門、出展者（212）、出展数（237）、入場者（1,871）◎

【舞台芸術公演（音楽祭）】「オペラは楽しい」二期会・音楽祭管弦楽団・市民合唱団（600）◎

【舞台芸術公演（芸術祭）】「狂言」野村万作・野村萬斎ほか（850）

【文化講習会】民謡講習会

2002（平成14）年度

【合唱祭】14団体◎

【芸術鑑賞講座】クラシックを楽しむ（32）、演劇の魅力（33）

【舞台芸術公演（音楽祭）】「竹澤恭子ヴァイオリンリサイタル」（820）※

【舞台芸術公演（芸術祭）】「マクベス」天野鎮雄・鈴木林蔵ほか市民出演（820）◎※

【美術展】7部門、出展数（256）、入場者（1,738）◎

【文化講習会】民謡講習会

2003（平成15）年度

【合唱祭】12団体◎

【芸術鑑賞講座】ポピュラー音楽「芹洋子と歌おう」（150）、「文楽に行こう」*文化協会と共催（242）

【美術展】7部門、出展数（233）、入場者（2,000）◎

【舞台芸術公演（音楽祭）】「芹洋子とともに」合唱で市民共演（660）◎

【舞台芸術公演（芸術祭）】「文楽」文楽協会・鶴澤寛治・吉田蓑助ほか *昼夜2回公演・小中学生無料（1,392）

【文化講習会】民謡講習会

2004（平成16）年度

【合唱祭】12団体◎

【芸術鑑賞講座】「ダンス（バレエ）の見方」*文化協会と共催（48）

【講演会】シリーズ講演会「文化夜話」土田英生*県と共催（264）※

【美術展】7部門、出展数（224）、入場者（1,936）◎

【舞台芸術公演（芸術祭）】バレエ「ダンス・ファンタジア」*愛知県と共催（752）、演劇「子供騙し」緒形拳ほか（705）

【文化講習会】民謡講習会（300）

2005（平成17）年度

【芸術鑑賞講座】エジプト文明*文化協会と共催（231）

【芸術文化普及（大府の笑学校）】立川志の吉10回 生徒（19） 観客数（390）

【舞台芸術公演】「立川志の輔独演会」（654）、「205人の大府の第九」名古屋フィルハーモニーオーケストラと市民合唱団の共演（726）◎、「吉本バラエティショー」*漫才宝くじ公演（680）、映画・講演「小栗康平からのメッセージ「こころが動く時間」映画「泥の河」「埋もれ木」（548）

【舞台芸術公演（デザイン塾市民企画）】クラシック音楽「ラララオーケストラとアミーゴ〜気楽にクラシック」（350）、「文化デザイン塾」22回（13）

【合唱祭】14団体（579）◎

【舞台芸術公演（トークライブ）】「歌舞伎よもやま話」安田文吉・市川右近（197）、中国琵琶「シルクロードの風を感じて～虹の架け橋になりたい」ティンティン（210）、落語「志の輔師匠から受け継いだこと」立川志の吉（145）、バイオリン「ニューヨーク発ヴァイオリンの旅～いつも120%」竹澤恭子（335）※

【美術展】7部門、出展数（222）、入場者（2,261）◎

【文化講習会】民謡講習会（250）

2006（平成18）年度

【アウトリーチ公演（学校訪問コンサート）】竹澤恭子（バイオリン）、江口玲（ピアノ）（2,097）※

【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】田口達也（バイオリン）（250）、楊静（中国琵琶）（171）、アミィ（ピアノ・マリンバ2台）（204）、片岡博明（フルート）（186）※、セントラル愛知交響楽団弦楽五重奏（213）

【音楽祭（舞台芸術公演）】「小山実稚恵ピアノリサイタル」（421）

【芸術鑑賞講座】「笑う門には健康来たる」（111）

【芸術文化普及（大府の笑学校）】立川志の吉10回、生徒（32）、観客数（700）

【芸術祭（舞台芸術公演）】歌舞伎「かぶきはともだち」「大石妻子別れ」「俄獅子」ほか（556）

【舞台芸術公演（デザイン塾市民企画）】「クラウンとあそぼ！FUN-FUNオーケストラ」（818）、「文化デザイン塾」

【舞台芸術公演（トークライブ）】「オペラの世界へようこそ～初夏のアリアとおしゃべりを」稲垣俊也（142）、「わっはっは狂言、小三郎でござる」野村小三郎（218）、「大府で落語の種をまく～大府の笑学校講師落語会」立川志の吉（216）、ワールド音楽「エネルギッシュアフリカ～リズム&トーク」アクワバ（161）、クラシック音楽「ルツェルン・チェンバー・ソロイスツ、三木稔」（368）

【文化講習会】民謡講習会

【文化支援講座】「文化事業フロントスタッフ養成講座」ボランティア（19）

【美術展】7部門、出展数（216）、入場者（2,215）◎

【合唱祭】14団体（1,050）◎

2007（平成19）年度

【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】愛知県立芸術大学音楽学部弦楽四重奏（180）、花音～かのん（ピアノ・バイオリン・うた）（270）、橋口淳一（リュート）（108）、岩瀬洋介（トロンボーン）、大石有美（キーボード）、長谷川裕祐（パーカッション）（191）、（ロビーコンサート）アンサンブル・セリベルタ（チェロ四重奏）（132）

【芸術鑑賞講座】「新城歌舞伎に行こう」（65）

【芸術文化普及（大府の笑学校）】立川志の吉10回、生徒（18）、観客数（600）

【美術展】7部門、出展数（209）、入場者（2,215）◎

【舞台芸術公演（音楽祭）】「梯剛之とN響メンバーによる室内楽演奏会」（501）

【舞台芸術公演（芸術祭）】演劇「ツカツカボーイズ」2回公演（1,232）◎

【舞台芸術公演（デザイン塾市民企画）】「家族でどれみファンタジー」（705）

【舞台芸術公演（トークライブ）】クラシック音楽「オペラからミュージカルまで！～歌とピアノでたどる西洋音楽史」青島広志（554）、「おすもうさん落語家になる」三遊亭歌武蔵（131）、落語・講談「落語&講談ふたつの味の新鮮スイーツはいかが」立川志の吉・神田京子（146）、ワールド音楽「folklore～ペルーからの風を感じて」ケルマントゥ（199）

【文化芸術普及】民踊講習会

【合唱祭】（1,050）◎

2008（平成20）年度

【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】愛知県立芸術大学音楽学部弦楽四重奏（119）、佐々木輝江・安藤裕美〈ピアノ連弾〉（118）、篠原真紀子〈ピアノ・声楽〉（117）、前嶋郁子〈声楽〉・富川寿枝〈ピアノ〉（152）、中村真由〈声楽〉・森井綾子〈ピアノ〉（112）、脇田美登里〈箏〉・下村名津子〈箏〉・吉田祝子〈箏〉・脇田慶山〈箏〉・真野幾山〈尺八〉（154）

【合唱祭】（1,200）◎

【芸術鑑賞講座】「新城の歴史と文化を訪ねて」（40）

【芸術文化普及（大府の笑学校）】柳家花ん謝11回、生徒（16）、観客数（200）

【芸術文化普及（子ども芸能祭）】

【美術展】6部門、出展数（265）、入場者（2,457）◎

【舞台芸術公演（音楽祭）】「音でつづる世界旅行」竹澤恭子〈バイオリン〉、名古屋フィルハーモニー交響楽団（793）※

【舞台芸術公演（芸術祭）】落語「柳家花緑独演会」（318）

【舞台芸術公演（デザイン塾市民企画）】「映画音楽日和ようこそ！ミュージック・スパへ～音にひたってシネマ気分～」（614）◎※

【舞台芸術公演（トークライブ）】「雅楽の世界へようこそ」渡部清孝・雅声社・桐竹会（160）、「大府deサンバカーニバル」ゲーリー杉田とヴァーモス・コン・サンバ（140）、落語「はじめまして柳家花ん謝でございます」（151）、「打楽器レボリューション！楽しいビートのパーカッションコンサート」リズム☆パラダイス（112）

【文化講習会】民踊講習会

2009（平成21）年度

【アウトリーチ公演（学校訪問コンサート）】竹澤恭子〈バイオリン〉、イタマール・ゴラン〈ピアノ〉（1,727）※

【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】愛知県立芸術大学弦楽四重奏（144）、森祥子〈ピアノ〉（121）、愛知県立芸術大学弦楽四重奏（200）、相羽紗希・小川真奈〈声楽〉（114）、谷辺昌央〈ギター〉（136）、

- 「オペラをつまみぐい」愛知県立芸術大学 (51)、クインテットオングラッシーズ〈木管五重奏〉(173)
- 【芸術鑑賞講座】「オペラへ行こう」(72)、俳句講座 (72)
- 【芸術文化普及 (大府の笑学校)】柳家花ん謝12回、生徒 (16)、観客数 (250)
- 【芸術文化普及 (子ども芸能祭)】◎
- 【美術展】6部門 出展者 (202) 出展数 (245) 入場者 (2,313) ◎
- 【舞台芸術公演】オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」愛知県立芸術大学大学院 (600)
- 【舞台芸術公演 (音楽祭)】「柳家花緑、藤原道山音楽会」柳家花緑〈落語〉、藤原道山〈尺八〉(364)
- 【舞台芸術公演 (芸術祭)】演劇「逝った男の残したものは」竹下景子ほか (416)
- 【舞台芸術公演 (デザイン塾市民企画)】「幸せの処方箋～たまには二人でクラシック」(114)
- 【舞台芸術公演 (トークライブ)】「よってらっしゃい、みてらっしゃい みんなで創るお祭りライブ」
田楽座 (144)、「陽気に踊れ！情熱スパニッシュダンス」SOL DE ESPANA (214)、「今こそ笑おう！
柳家花ん謝落語会」(176)、「ピアノの主張」堀内ゆう (357)
- 【文化講習会】民謡講習会

2010 (平成22) 年度

- 【アウトリーチ公演 (ロビーコンサート)】田口達也〈バイオリン〉・常田俊太郎〈バイオリン〉、前田里奈〈フルート〉・久保智里〈ピアノ〉・西田奈津子〈ピアノ〉、朝倉ゆき〈フルート〉・田中敦子〈ハーブ〉、横家志帆〈声楽〉・杉江さやか〈ピアノ〉・高橋早紀子〈ピアノ〉原田美奈〈声楽〉・塔下真弘〈ピアノ〉、アンサンブル セリベルタ〈チェロ四重奏〉
- 【芸術鑑賞講座】「オペラへ行こう」(28)、「版画講座」(19)
- 【芸術文化普及 (大府の笑学校)】柳家花ん謝10回 生徒 (8) 観客数 (120)
- 【芸術文化普及 (子ども芸能祭)】◎
- 【美術展】6部門、出展者 (228)、出展数 (268)、入場者 (2,302) ◎
- 【舞台芸術公演】オペラ「カルメン」愛知県立芸術大学大学院 (590)
- 【舞台芸術公演 (音楽祭)】「宝くじまちの音楽会・岡村孝子&あみん」小学生と共演 市制40周年記念 (800) ◎
- 【舞台芸術公演 (芸術祭)】狂言「万作の会」野村万作 (510) □
- 【舞台芸術公演 (デザイン塾市民企画)】「プラネタリウムコンサート」
- 【舞台芸術公演 (トークライブ)】「めんそーれ大府沖縄民謡とエイサー」仲底豊蔵・小山文雄・わした
ユンタクまいふなエイサー (210) ※、「夏はやっぱりフラダンス」カラニアーケア (260)、落語「立
川志の吉・柳家花ん謝二人会」(300)、「ヴァイオリンコンサート」水野紗希・近藤亜紀 (280) ※
- 【文化講習会】民謡講習会
- 【合唱祭】15団体 (900) ◎

2011（平成23）年度

【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】 6回

【合唱祭】文化協会とともに開催（900）◎

【芸術文化普及（大府の笑学校）】柳家花ん謝10回

【芸術文化普及（子ども芸能祭）】◎

【美術展】6部門、出展者（234）、出展数（259）、入場者（2,068）◎

【舞台芸術公演（音楽祭）】「竹澤恭子&名フィル～映画の中のクラシック（552）」※□

【舞台芸術公演（芸術祭）】「大根列車」「婿取りうどん」（159）□

【舞台芸術公演（デザイン塾市民企画）】「笑顔は夢をかなえる！映画『パッチ・アダムス』とホスピタル・クラウン」

【舞台芸術公演（トークライブ）】「土田英生シアター」（101）※、「柳家花ん謝落語会」（111）、「はじめてのバレエ鑑賞」（740）、「告井延隆 The Beatles LIVE」（97）

【文化講習会】民踊講習会

2012（平成24）年度

【アウトリーチ公演（学校訪問コンサート）】竹澤恭子〈バイオリン〉、江口玲〈ピアノ〉

【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】 8回

【合唱祭】（900）◎□

【芸術文化普及（大府の笑学校）】桂紅雀10回 生徒（13）

【芸術文化普及（子ども芸能祭）】◎

【美術展】6部門、出展者（225）、出展数（250）、入場者（1,965）◎

【舞台芸術公演（親子映画会）】映画「おまえうまそうだな」（457）■

【舞台芸術公演（音楽祭）】「瀬瀬歩美カルテットDaybreak Concert」（374）□

【舞台芸術公演（芸術祭）】人形劇「たいらじょうの世界」（274）□

【舞台芸術公演（デザイン塾市民企画）】「公演デビュー！！0歳児からの人形劇とクラシック」

【舞台芸術公演（トークライブ）】「水野紗希ヴァイオリンコンサート」（242）※、「高橋裕次郎津軽三味線LIVE」（256）、「吉村英夫セミナー」（80）、「桂紅雀落語会」（206）

【文化講習会】民踊講習会

【友好都市交流文化公演】「遠野デー」（228）

2013（平成25）年度

【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】 6回

【合唱祭】（800）◎□

【芸術文化普及（大府の笑学校）】桂紅雀10回 生徒（11）

- 【芸術文化普及（子ども芸能祭）】(250) ◎
- 【美術展】出展者(213)、出展数(244)、入場者(1,811) ◎
- 【舞台芸術公演（親子映画会）】映画「マダガスカル3」(411) ■
- 【舞台芸術公演（音楽祭）】「聞けば聞くほど第九コンサートin大府」つポイノリオ(703) ◎□
- 【舞台芸術公演（芸術祭）】「遠野物語」(662) □
- 【舞台芸術公演（シネマパラダイス）】「ローマの休日」「カサブランカ」(256)
- 【舞台芸術公演（デザイン塾市民企画）】「おぶちゃんに行く タイムトラベル音楽会」
- 【舞台芸術公演（トークライブ）】「野原みどりピアノリサイタル」(115)、「センチメンタル・シティロ
マンスLIVE」(161)、「桂紅雀落語会」(183)、「鈴木大介クラシックギターコンサート」(185)
- 【文化講習会】民謡講習会(300)

2014（平成26）年度

- 【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】市役所7回
- 【合唱祭】(800) ◎□
- 【芸術文化普及（大府の笑学校）】桂紅雀10回 生徒(11)
- 【芸術文化普及（子ども芸能祭）】(300) ◎
- 【芸術文化普及（趣味の入門講座）】■
- 【美術展】出展者(183)、出展数(202)、入場者(2,018) ◎
- 【舞台芸術公演（シネマパラダイス）】「風と共に去りぬ」「シャレード」
- 【舞台芸術公演（トークライブ）】和楽器「AUN&HIDE」、晴雅彦オペラコンサート、狂言「野村又
三郎公演」、ピアノ「国府弘子 JAZZ LIVE」□
- 【舞台芸術公演（音楽祭）】雅楽「東儀秀樹コンサート」(779) □
- 【舞台芸術公演（芸術祭）】ミュージカル「クリスマスキャロル」(451) □
- 【舞台芸術公演（親子映画会）】「かいけつゾロリ」(563) ■
- 【舞台芸術公演（デザイン塾市民企画）】「アローブ学園祭～ all obu（オール大府）で行こう！～」◎
- 【舞台芸術公演】「大府の笑学校落語三人会」立川晴の輔 桂紅雀 柳家花ん謝(219)
- 【舞台芸術公演】竹澤恭子ヴァイオリンリサイタル□
- 【舞台芸術公演】おおぶミュージックコレクション※■
- 【文化講習会】民謡講習会(400)

2015（平成27）年度

- 【アウトリーチ公演（学校訪問コンサート）】竹澤恭子〈バイオリン〉・児玉桃〈ピアノ〉
- 【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】市役所6回
- 【舞台芸術公演（芸術祭）】「万作の会（狂言）」(702) □

- 【舞台芸術公演（音楽祭）】「愛の第九コンサート」（600）◎□
- 【合唱祭】（800）◎□
- 【舞台芸術公演（親子映画会）】「怪盗グルーのミニオン危機一髪」（388）■
- 【舞台芸術公演】ジョイントフェスティバル「おうち」■
- 【舞台芸術公演】ジョイントフェスティバル「スティーλπァン」■
- 【舞台芸術公演】「小松亮太スペシャルトリオ」■
- 【舞台芸術公演（トークライブ）】「青島広志コンサート」「ハローオーケストラ」「Xmas JAZZ Night」「栗コーダー&ビューティフルハミングバード」□
- 【舞台芸術公演（シネマパラダイス）】「若草物語」「ガス燈」
- 【文化芸術鑑賞】ミュージックコレクション※
- 【舞台芸術公演】カルチャーフェスティバル◎□
- 【舞台芸術公演（市民公募企画）】あなたの夢奏でまSHOW□
- 【舞台芸術公演（デザイン塾）】企画公演□
- 【美術展】出展者（206）出展数（237）入場者（1,938）◎
- 【伝統文化普及（大府の笑学校）】三遊亭歌太郎9回（11）
- 【伝統文化普及（子ども歌舞伎教室）】18回（14）
- 【子ども芸能祭】（200）◎
- 【文化講習会】民謡講習会（200）
- 【趣味の入門講座】■

2016（平成28）年度

- 【舞台芸術公演（芸術祭）】落語「三遊亭好楽 柳家三三の二人会」（314）□
- 【舞台芸術公演（音楽祭）】清水ミチコLive（776）□
- 【合唱祭】（650）◎□
- 【舞台芸術公演（親子映画会）】親子映画会「ミニオンズ」（609）■
- 【舞台芸術公演（シネマパラダイス）】「幕末太陽傳」「雨に唄えば」
- 【文化芸術普及（趣味の入門講座）】■
- 【文化講演会】勤労文化会館開館25周年記念「千住真理子」（740）■
- 【舞台芸術公演（トークライブ）】「カルメラ音楽会」「井草聖ニギターコンサート」「0歳からの本格クラシック」「ドレクスキップコンサート」□
- 【舞台芸術公演（カルチャーフェスティバル）】◎□
- 【舞台芸術公演】市民公募企画「あなたの夢奏でまSHOW」□
- 【舞台芸術公演】ジョイントフェスティバル「ブロック」、ジョイントフェスティバル「のぼるはがんばる」「H ZETT Mピアノ独演会」■
- 【文化芸術鑑賞（おおぶミュージックコレクション）】※■

- 【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】市役所7回
- 【現代美術】アートオブリスト2016（1,100）
- 【美術展】出展者（234）出品（257）入場者数（2,156）◎
- 【芸術文化普及（大府の笑学校）】三遊亭歌太郎9回（9）
- 【芸術文化普及（子ども歌舞伎教室）】20回（12）
- 【子ども芸能祭】第31回国民文化祭と同時開催（360）◎
- 【文化講習会】民踊講習会（380）

2017（平成29）年度

- 【舞台芸術公演（芸術祭）】演劇「オイディプス王」（565）□
- 【舞台芸術公演（音楽祭）】「吉田兄弟～三味線だけの世界～」(762) □
- 【合唱祭】(700) ◎□
- 【文化芸術鑑賞（映画上映会）】親子映画会「ミニオンズ」(770) □、シネマパラダイス「哀愁」、上映会「東北の新月」、おおぶキネコ映画祭（570）■
- 【舞台芸術公演（くちなし寄席）】古今亭菊之丞（245）■
- 【文化芸術普及】おやこまつり（2,000）■
- 【文化芸術普及（趣味の入門講座）】■
- 【舞台芸術公演（おおぶショートフィルムフェスティバル）】応募点数108点■
- 【文化芸術鑑賞（レクチャーコンサート）】「鈴木政吉と大府」（260）
- 【舞台芸術公演（トークライブ）】「さ・ま～ Kajii」「0歳からの本格クラシック」「カルメラ音楽会」「映画上映」□
- 【舞台芸術公演（カルチャーフェスティバル）】◎□
- 【舞台芸術公演（市民公募企画）】「あなたの夢奏でまSHOW」□
- 【舞台芸術公演（デザイン塾市民企画）】アローブ寄席「三遊亭白鳥」□
- 【舞台芸術公演】「井草聖二Acoustic Guitar Live」「アン・サリーコンサート」「キャンプしましょうおひめさま」■
- 【文化芸術鑑賞（おおぶミュージックコレクション）】※■
- 【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】市役所6回
- 【現代美術】アートオブリスト2017（1,700）
- 【美術展】出展者（208）出品（231）入場者数（2,223）◎
- 【芸術文化普及（大府の笑学校）】三遊亭歌太郎 9回（17）
- 【芸術文化普及（子ども歌舞伎教室）】22回（16）
- 【子ども芸能祭】（160）◎
- 【文化講習会】民踊講習会（380）

2018（平成30）年度

- 【アウトリーチ公演（学校訪問コンサート）】竹澤恭子〈バイオリン〉・児玉桃〈ピアノ〉、
- 【アウトリーチ公演（ロビーコンサート）】市役所6回、勤文2回、アローブ4回、歴民11回
- 【合唱祭】（700）◎□
- 【芸術文化普及（大府の笑学校）】三遊亭歌太郎9回 生徒（17）
- 【芸術文化普及（子ども歌舞伎教室）】24回（16）
- 【芸術文化普及（趣味の入門講座）】■
- 【舞台芸術公演（Jazz Night）】（240）■
- 【現代美術】アートオブリスト2018（2,300）
- 【美術展】出展者（213）出展数（238）入場者（1,746）◎
- 【舞台芸術公演（シネマパラダイス）】「グレンミラー物語」（110）
- 【舞台芸術公演（トークライブ）】「music on cinema」、映画「カレーライスを一から作る」、「0歳児からの本格クラシック」、「カルメラ音楽会」□
- 【舞台芸術公演（音楽祭）】尺八とマリンバ「藤原道山×SINSKE」（320）□
- 【舞台芸術公演（芸術祭）】「モスクワスケートサーカス」2回公演（957）□
- 【舞台芸術公演（おやこまつりwithキネコ映画祭）】（2,000）■
- 【舞台芸術公演（おおぶショートフィルムフェスティバル）】（1,200）冬の親子映画会と同時開催■
- 【舞台芸術公演（デザイン塾市民企画）】「くるみ割り人形」（208）◎□
- 【舞台芸術公演（カルチャーフェスティバル）】◎□
- 【舞台芸術公演】座・高円寺レパートリー ピン・ポン（238）■
- 【舞台芸術公演】WAIWAI STEEL BAND LIVE（85）■
- 【舞台芸術公演】竹澤恭子と若きヴィルトゥオーゾたち（316）■
- 【舞台芸術公演】名探偵！山田コタロウ（157）■
- 【舞台芸術公演（おおぶミュージックコレクション）】「ピアノ（碓大知）&ソプラノ（松原凜子）デュオコンサート」（216）※、「うたのぎりぎりおにいさん（川名洋行）おねえさん（本田智奏）のたのしいコンサート」（240）※■
- 【舞台芸術公演（映画上映会）】図書館3回□、歴民2回
- 【文化講習会】民踊講習会（400）